

# 光る風

平成 27 年度 第 4 号

発行：兵庫県立光風病院

〒651-1242

神戸市北区山田町上谷上字登り尾 3

TEL (078) 581-1013 (代)

FAX (078) 581-1005

URL <http://www.kofu-hosp.jp/>

## 光風病院院内断酒会設立 20 周年記念例会を開催しました！

平成 28 年 2 月 11 日（祝日）、光風病院院内断酒会設立 20 周年記念例会を社会復帰棟体育館で開催しました。小春日和に恵まれ、当院を退院された OB の方々、断酒会、AA の皆さん、医療・福祉・行政関係者の方々、計 200 人以上が参加され、5 年以上の断酒継続者の方々の断酒表彰や、酒害体験発表、幸地光風病院名誉院長（前院長）によるミニ講演等が行われました。

平成 8 年にアルコール病棟が開設されると同時に、光風病院院内断酒会（10 周年を機に「幸風会」と名称決定）がスタートしました。その後、毎月第一、第三月曜日の夜に、神戸市断酒協議会（現在は兵庫県断酒連合会）と共催で院内合同断酒例会も発足し、現在も継続しています。また、毎月第二木曜日の夜には、AA 関西セントラルオフィス、宝塚ビクトリーグループの協力を得て、AA メッセージも開催しています。

この 20 年間、連携してきた兵庫県断酒連合会のメンバー、関西の AA メンバー、当院 OB の断酒会・AA メンバー、アルコール専門病棟入院患者、外来患者、担当医、病棟スタッフ、地域の関係者等で、当事者・関係者の連携を深めるとともに、断酒仲間の交流の輪を広げる機会となりました。（地域ケア部 相談室 小林正英）



## 県立病院間の診療連携会議を開催！

光風病院では、平成26年度から「子どもの心の診療ネットワーク事業」を行っております。兵庫県の拠点病院として、県内の児童相談所や情緒障害児短期治療施設などへの診療支援や川崎医科大学の青木省三先生と学習院大学の滝川一廣先生による症例検討会などの研修・育成支援事業、田中院長による一般市民向けの講演会開催などの普及啓発・情報提供事業を行っています。

また、子どもの心に関わる地域の医療機関との連携を図るため、県立病院間の診療連携会議を、平成28年1月14日、光風病院のひかりの森ホールで開催しました。県立尼崎総合医療センター小児科の毎原敏郎先生、県立こども病院精神神経科の関口典子先生、県立リハビリテーション中央病院子どもの睡眠と発達医療センターの中井昭夫先生、県立こども発達支援センターの野中路子先生などにお越しいただきました。

会議では、光風病院から「子どもの心の診療ネットワーク事業」についての説明を行い、これまでの事業の実績を紹介しました。また、当院児童思春期センターの診療体制や診療実績などの説明も行いました。

それぞれの先生方から、連携のありかたについて活発なご意見いただきました。今後は、県立病院間でのスムーズな連携を行えるように、それぞれの病院の役割分担をより明確になるように検討していきます。また、これらの県立病院だけでなく、兵庫県内で子どもの診療に関わる総合病院をはじめ、精神科や小児科病院、クリニックなどとも連携し、子どもの心に関する診療ネットワークを構築して行きたいと思っております。

(診療部長補佐兼精神科部長 渡邊 敦司)

うつ病の診断を補助する

### 光トポグラフィー検査 が始まります

精神科医療の病気診断は、主に問診による情報により行われていますが、このトポグラフィー検査は問診による診断に「脳血流情報」を加えてより確かな診断に近づこうとするものです。2009年に先進医療として、2014年に保険診療として厚生労働省に承認された「光トポグラフィー検査」を当光風病院でも始めていきます。



#### ◆ 検査のながれ

検査用の帽子をかぶり、ディスプレイの前に座り、スピーカーから出てくる音声にしたがって課題にこたえていただきます。

#### ◆ 対象のかた

うつ病・躁うつ病



\*運用については、今後ホームページに掲載していきます。もうしばらくお待ち下さい。

## 子どもの心の診療ネットワーク事業

# シンポジウムを開催しました

開催日時：平成 28 年 2 月 20 日（土）

場所：兵庫県看護協会会館 ハーモニーホール

阪神・淡路大震災から 21 年、東日本大震災から 5 年が経過しました。少しずつ復興は進んでいますが、震災という被害に遭い傷ついた子どもの心には、今なお支援が必要です。トラウマ症状が適切にケアされないと、子どもの発達や対人関係、家族関係などへの影響が懸念されます。

今回ご講演いただいた 4 名の児童精神科医師は、最前線で傷ついた子どもの心に向かい合い、ネットワークを組み、診療に取り組んでおられます。そのネットワークは、医療のみならず、福祉・教育に広がり、子どもたちを支える大きな力となっています。

今回短い時間でしたが、震災によって、心傷ついた子どもの支援について考える時間を皆様ともつ事が出来ました。復興と同時に、心の回復についてそれぞれの立場でみんな支援できる社会にしていけたらと思います。

（地域医療連携部 地域医療連携課長 上西美奈子）

子どもの心の診療ネットワーク事業 シンポジウム  
大震災後の子どもの心の支援  
～神戸から東北 それぞれの児童精神科医の支援～

日時：平成 28 年 2 月 20 日（土）  
14:00～16:30  
場所：兵庫県看護協会会館ハーモニーホール  
神戸市中央区下山手通 4 丁目 6 番 24 号

入場無料  
定員 500 名  
定員に足りぬ児童  
の参加を希望する  
方はお問い合わせ

パネルディスカッション  
パネラー

八木 淳子先生 児童発達支援 児童精神科専門医 兵庫県立児童発達支援センター 副センター長	吉田 弘和先生 児童発達支援センター 児童精神科医師	木下 直俊先生 大塚市立児童発達支援センター 児童精神科医師	亀岡 智美先生 兵庫県立こころのケアセンター 児童発達支援センター 児童精神科医師
---	----------------------------------	--------------------------------------	--

報告  
兵庫県立児童発達支援センター  
児童精神科 渡邊 敬吾

参加申し込み方法 FAX 区二四 電話にて  
①お名前(フリガナ) ②電話番号 ③お申し込みの人数  
④お申し込みの理由(児童の年齢も記載)を記入してください。  
申込締切 平成 28 年 2 月 18 日(木) 郵送  
※定員がなければ当日でも入場可能です。

申込・お問い合わせ先  
主催：兵庫県立児童発達支援センター 地域医療連携部  
住所：神戸市中央区下山手通 4 丁目 6 番 24 号  
担当：吉田(078)・渡邊(078)  
TEL：078-581-1013(代表)  
FAX：078-581-1025  
E-mail: koukai\_hos\_08@pref.hiroshima.lg.jp



## 子どもの心の診療ネットワーク事業 症例検討会の事例提供のお願い

「子どもの心の診療ネットワーク事業」において、今年度症例検討会を 4 回実施しました。来年度も同様に開催する予定です。

つきましては、事例をご提供いただける方を募集しております。

事例提供を希望される方は地域医療連携部（担当：古谷・今西）までご連絡ください。



# 光風病院 外来診療のご案内

平成28年3月1日現在

## 成人外来担当

		月	火	水	木	金
1診 (初診)	午前①	松田	射場	置塩(アルコール)	鈴木	曾我
	午前②	松田	射場(アルコール)		鈴木	曾我
	午後					
2診 (初診)	午前①	小林明	塚田			
	午前②	小林明	塚田			
	午後				木尾	
3診 (再診)	午前	平良	田中	見野	葛山	
	午後					
4診 (再診)	午前	石橋	鈴木	松田	置塩	田中(初診:成人発達)
	午後					田中
5診 (再診)	午前	木尾	中井	曾我	小林明	
	午後					
6診 (再診)	午前	三田	和田	坂口	塚田	射場
	午後					
7診 (再診)	午前		柴田		植田	
	午後					関口
8診 (再診)	午前					補永
	午後					補永(成人発達)
11診 (内科)	午前	濱田		濱田	濱田	濱田
	午後					

## 児童思春期外来担当

		月	火	水	木	金
1診	午前	小林三 (初診)	補永 (初診)	田中 (初診)	持田 (初・再)	和田 (再診)
	午後		補永 (再診)	田中 (再診)	持田 (初・再)	和田 (初・再)
2診	午前		持田 (再診)	渡邊 (初診)	補永 (初診)	渡邊 (初診)
	午後		持田 (初・再)	渡邊 (再診)	補永 (再診)	渡邊 (再診)
4診	午前			小笠原 (初診)	小林三 (初・再)	
	午後			小笠原 (再診)	小林三 (再診)	

## 編集後記

花の香りより、桜餅や甘酒に心奪われている今日この頃です。皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。今年度は、地域の関連機関の皆様方のご協力により当院において様々なイベントを行うことができました。次年度も今年度以上に関連機関様はもちろんのこと住民の皆様方とふれあうことができるよう努めて行きたいと考えております。(地域医療連携部：加藤美加)

